費用進行基準による振替額			・消耗品費　5,893,878 ・その他　372,200　26,358,448 45,609,218 ②固定資産の取得額：建物　987,525、建物附属整備　2,491,077、構築物　3,556,350、工具器具備品　2,664,624 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 取引の発生の都度、運営費交付金を財源とする経費及び固定資産等の取得額を把握し、運営費交付金収益又は資産見返運営費交付金に計上しております。
会計基準第80第３項による振替額		—	
合　計		55,308,794	

③　平成20年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	8,703,619,995	①損益計算書に計上した費用の額 ア）研究業務費 ・人件費　3,261,814,517 ・外部委託費　2,673,727,560 ・その他　1,267,692,944　7,203,235,021 イ）一般管理費 ・人件費　1,162,680,855 ・外部委託費　141,618,951 ・その他　191,899,085　1,496,198,891 ウ）財務費用 ・支払利息　4,170,638　4,170,638 エ）雑損　15,445 8,703,619,995 ②固定資産の取得額：構築物　2,326,275、機械及び装置　11,689,650、車両運搬具　2,276,245、工具器具備品　253,301,377、ソフトウェア　55,444,710、敷金・保証金　10,175,488 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 取引の発生の都度、運営費交付金を財源とする経費及び固定資産等の取得額を把握し、運営費交付金収益又は資産見返運営費交付金に計上しております。
	資産見返運営費交付金	335,213,745	
	資本剰余金	—	
	計	9,038,833,740	
会計基準第80第３項による振替額		—	
合　計		9,038,833,740	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

①　平成18年度交付分

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成18年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	35,268,031	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務であります。 ○運営費交付金債務残高は、翌事業年度に繰り越した業務等であります。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定であります。

②　平成19年度交付分

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成19年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	168,973,850	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務であります。 ○運営費交付金債務残高は、翌事業年度に繰り越した業務等であります。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定であります。

③　平成20年度交付分

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成20年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	453,087,260	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務であります。 ○運営費交付金債務残高は、翌事業年度に繰り越した業務等であります。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定であります。

13.　運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

⑴　施設費の明細

（単位：円）

区分	当期交付額	左の会計処理内訳		摘要
		資本剰余金	その他	
平成19年度独立行政法人土木研究所施設整備費補助金（一般勘定）	9,118,160	9,118,160	—	
平成20年度独立行政法人土木研究所施設整備費補助金（一般勘定）	728,520,934	700,252,254	28,268,680	
計	737,639,094	709,370,414	28,268,680	